



いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和 3 年 8 月 1 8 日
国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

富士山大沢川で土石流が発生しました。

8月18日の降雨で、富士山大沢川で土石流が発生しました。現在までのところ大きな被害は確認されていません。捕捉した土砂量などの詳細については、今後調査予定です。

1. 内 容（別紙1）

富士山周辺では、8月18日の降雨により、大沢川上流の大滝雨量観測局で時間最大雨量86mm（8月18日5時～6時）、累加雨量1412mm（8月18日13：00時点）を観測しました。

富士砂防事務所では防災体制をとり、監視カメラによる監視等を行っていましたが、6時40分頃に大滝観測所の監視カメラで土石流の発生を確認しました。

今後、捕捉した土砂量を把握するため、ドローンを活用した調査等を行う予定です。

2. 配 布 先：静岡市政記者クラブ、富士宮市記者クラブ、富士記者クラブ 山梨県政記者クラブ

3. 備 考：記者発表資料は「富士砂防事務所ホームページ」にも掲載しています。

<https://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/index.html>

また、土石流の映像は提供可能です。必要な場合は、下記代表メールアドレスまでお問い合わせください。

【問合せ先】 国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所

事業対策官 大森 徹治

調査課長 村松 弘一

TEL 0544-27-5387

メール cbr-fujisabo@mlit.go.jp

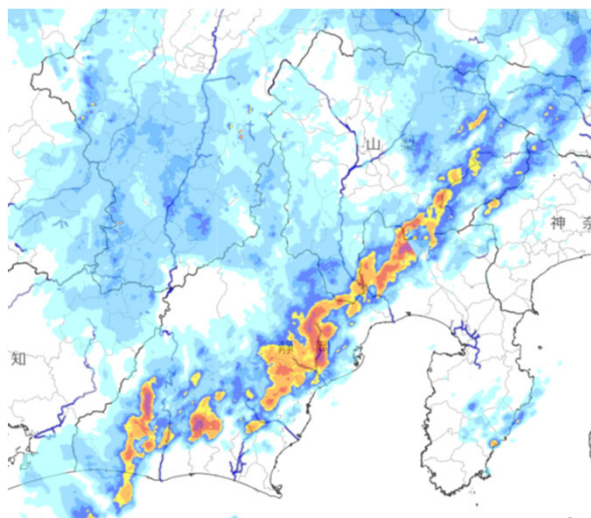
1. 土石流発生状況

別紙-1

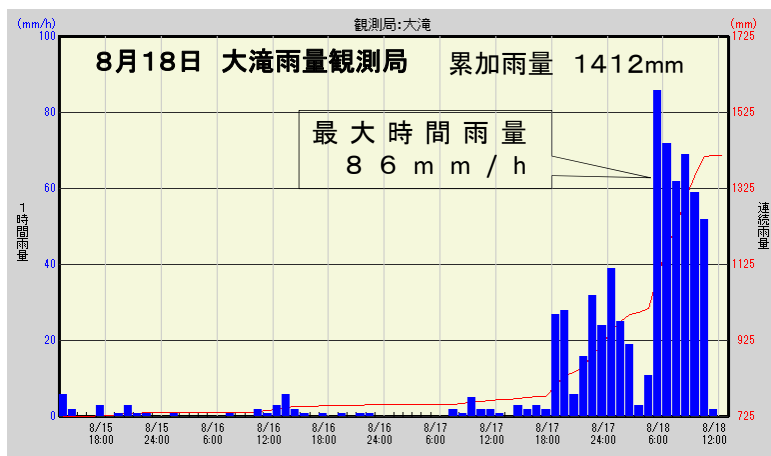
8月18日の降雨により、大滝雨量観測局にて最大時間雨量 86mm/hを記録。
富士山源頭部を水源とする大沢川では土石流が発生。



雨量状況(2021/08/18 10:00時点)



雨量状況(川の防災情報)



雨量状況(大滝雨量観測局)

2. 大沢川の土石流と、遊砂地の効果

8月18日の降雨で、富士山大沢川では土石流が発生しました。今後、捕捉した土砂量を調査予定です。

位置図

